

平成30年度 事業実施報告書

一般社団法人 北陸地域づくり協会

事業名 (個別メニュー)	クリーン・ビーチいしかわ	事業経緯	継 続	実施体制	協 賛	担当所属	金沢支所
事業名 (大項目)	地域の利用・整備・保全に関する広報事業	分類名 (中項目)	河川・道路等愛護活動支援事業		事業区分	体験活動等	

1. 事業目的

森林、河川を守る基盤づくりを目標に、石川県内の海岸583kmを舞台に清掃活動「クリーン・ビーチいしかわ」を繰り広げ、全市町が一体となって県民運動を展開し、渚の一斉清掃を実施。海岸、湖沼の環境保全と地域の美化に資する。

2. 事業実施体制

提 唱：エフエム石川
 特別協賛：北國新聞社、北陸中日新聞
 協 賛：(一社)北陸地域づくり協会、石川県漁業協同組合、JAバンク石川、生活協同組合コープいしかわ、NEXCO中日本金沢支社 ほか
 後 援：環境省中部地方環境事務所
 協 力：(公財)海と渚環境美化・油濁対策機構

3. 事業実施概要

年間を通じ県内各地で多様な活動を行っており、以下に例示。

- ◆県内清掃統一デーの実施
 平成30年5月27日(日)
 場所・人数：金沢市4,402人、白山市1,349人、能登町400人、羽咋市30人、中能登町7,000人、内灘町700人 合計13,881人
- ◆学生クリーン・ビーチいしかわ大作戦～“ののいち”の魅力再発見！～
 平成30年9月30日(日)
 場所・人数：野々市市の学びの杜・ふるさと歴史館ほかにて約70人参加
- ◆いしかわの漁民の森づくりin羽咋
 漁業関係者による植林活動
 平成30年6月19日(日)
 場所・人数：羽咋市千里浜町の松林にて80人参加
- ◆環境教育活動ほか
 - ・稚魚の放流と漂着物調査
 平成30年8月23日(木)、羽咋市千里浜で61人参加
 - ・ビーチサンダル跳ばし世界選手権in金沢
 平成30年8月26日(日)、金沢市金石海岸で319人参加
 - ・漂着物展、写真パネル展、海で採取したものを材料とした手づくり教室
 平成30年8月25・26日、11月24・25日 金沢駅もてなしドーム等にて

4. 事業実施による効果(評価・貢献度等)

本事業は、身近な環境ボランティア「海岸愛護運動」として平成7年から展開されている。自然生態系を構成する山～川～海をつなぐ全県一斉の運動が必要との認識から、県内全市町村が参加する「県民運動」となっており、参加者は平成30年3月でのべ248万人を突破した。
 平成13年の第21回全国豊かな海づくり大会では、漁場保全部門の最高賞である大会会長賞を受賞。地域住民や自治体・企業・団体等からの参加や支援により、環境保護・社会貢献への関心を高める効果がある。



クリーンビーチいしかわinかなざわ



クリーンビーチいしかわinはくさん



漁民の森づくり



稚魚の放流



学生クリーン・ビーチ



ビーチサンダル跳ばし世界選手権



漂着物展示(金沢駅)